

平成30年度 地方創生推進交付金 検証結果

担当課：恐竜ワールド戦略室

(1) 交付対象事業の名称	むかわ町恐竜ワールド構想推進プロジェクト～心に響くデザインを活用した恐竜のまちづくり～					
(2) 総合戦略の位置づけ	恐竜化石を活かしたまちづくり					
(3) 事業期間	平成30年度～平成32年度					
(4) 平成30年度実績額（円）	事業費	財源内訳		交付金の種類		
		交付金充当	一般財源			
	7,038,019	3,519,009	3,519,010	補助率 1 / 2 以内		
(5) 事業内容	<p>●事業推進主体の形成 ⇒恐竜ワールド構想推進計画では、構想に基づく事業推進主体の整備と、運営を担う人材確保・育成を進めることとしており、本事業において、むかわ町恐竜ワールドセンターなどを核としたDMO・DMC機能を持った地域商社の形成を、平成33年度中に実施します。</p> <p>●「むかわ竜」をはじめとする地域資源を活用したタウンプロモーション・地域ブランディングの実施 ⇒桐生大学の学生や町民と連携し、「むかわ竜」をはじめとする地域資源を活用したタウンプロモーション・地域ブランディングを実施します。</p> <p>●恐竜関連グッズ等の試作品開発・マーケティング調査の実施 ⇒事業推進主体の自立性を確保するためには、安定した収益の柱が必要となります。そのため、「むかわ竜」をはじめとする地域資源を活用した、恐竜関連グッズ等の試作品開発・マーケティング調査を民間事業者等と連携して実施します。</p> <p>●恐竜関連産業（恐竜関連グッズ等の開発やレプリカ作成など）の起業に向けた相談窓口の整備・支援の実施 ⇒町内で、恐竜化石をはじめとする地域資源を活用した起業を目指す事業者向けの相談窓口を整備し、支援体制を構築します。</p>					
(6) 重要業績評価指標（KPI） ※下段・実績値	KPI名称	事業開始前	H30	H31	H32	計
	穂別博物館の来館者数（人）	19,389	1,500 -1,024	2,500 -	3,500 -	7,500 -1,024
	PR動画の閲覧件数（件）	0	0 0	13,000 -	26,000 -	39,000 0
	恐竜関連グッズ等の売上額（千円）	326	500 544	1,500 -	3,000 -	5,000 544
	恐竜関連グッズ等の開発商品数（件）	5	10 11	15 -	20 -	45 11
(7) 事業評価	総合評価	B	←下記を参考に評価をお願いします			
	A：地方創生に非常に効果的であった	例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合				
	B：地方創生に相当程度効果があった	例：一部のKPIが目標値を達成しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合				
	C：地方創生の効果があった	例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合				
	D：地方創生に対して効果がなかった	例：KPIの実績値が事業開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとみなせない場合				
	北海道胆振東部地震の影響で今年度の博物館来館者数は減少したが、むかわ竜公開イベントを行った11月には昨年度比3割増の来館者数があったため、むかわ竜の広報的価値を活かしたPRを次年度も積極的に行うことで、博物館への来館者数の増加を図りKPI達成を果たす。					
	恐竜関連グッズ等の開発商品数は、今年度の目標を達成することができたため、今後は町内事業者等と連携し、製品化を進めることで、課題となっている町内での観光消費額の低さを解消することにつながることから、概ね本事業による成果を得られたと考える。					
(8) 今後の事業の検討点	外部組織での検証の結果、地元の盛り上がり不足や、博物館来館者の減少に対する指摘があったことから、タウンプロモーション・地域ブランディングの一環であるSNSを活用したPRを積極的に行うとともに、桐生大学と連携した取組について、学生と町民が交流する機会を積極的に作り出すこととしたい。 また、地域再生マネージャー事業で次年度に実施する体験ツアーのルートに博物館も設定することで、博物館への誘客を図っていく。					
(9) 備考欄						